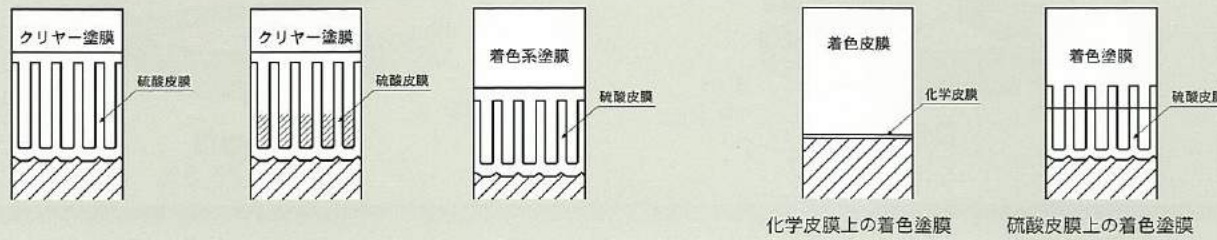


4. 参考資料

4-1. アルミニウム建材の表面処理

アルミ建材の表面には、装飾的価値、薬品等に対する耐食性、更には摩擦に対する耐久性を高めることを目的に、通常JISに規定する陽極酸化被膜（厚さ9μm以上）及び塗膜（厚さ7μm以上）の表面処理が施されております。この表面を損傷した場合は、修復後も耐食性や耐久性で問題が残ることがあります。又、塗装の場合も同様です。



陽極酸化塗装複合皮膜処理の皮膜構造図

塗装の皮膜構造図

4-2. アルミニウムサッシの変色防止への備え

アルミの表面に形成されている酸化皮膜は、酸・アルカリに対して非常に不安定であり、これらの物質の付着に対する初期対応が不十分であると変色・変質を生じます。建築現場においてアルミ建材を変色させる主な物質は以下の通りです。

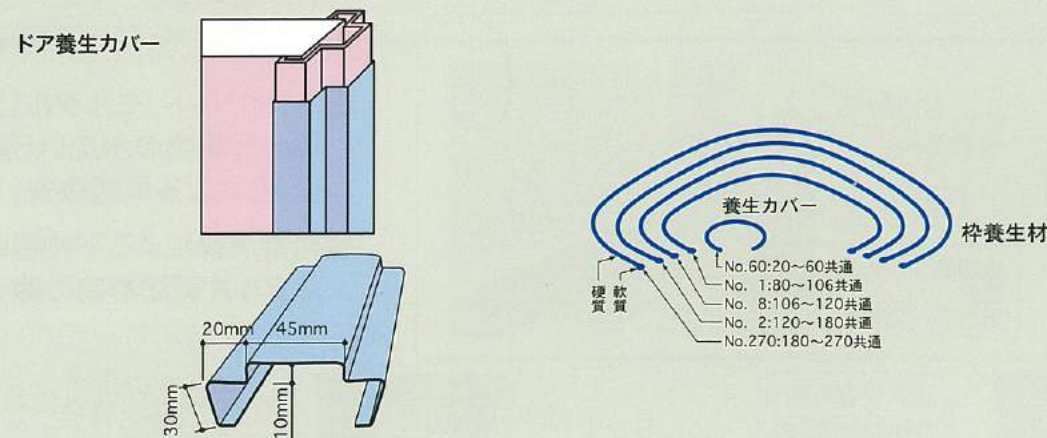
pH 1	酸性 (pH5.5以下)	中性 (pH7)	アルカリ性 (pH9以上)	pH14
○タイル洗いの塩酸			○コンクリート・モルタル汁	
○外装クリーニング用漂白剤			○雨水等で流出する若齢のコンクリート、モルタル汁	
			○雨水等で流出する耐火被覆汁	

これらの変色・変質要因物質に対しては、事前にアルミ建材の表面に付着しないよう、適切な保護養生が必要です。万一、これらの物質が付着した場合は、速やかに清水で洗い流してください。

4-3. 化粧鋼板ドアに用いる樹脂化粧鋼板について

樹脂化粧鋼板とは、各下地金属とポリオレフィンやポリエステル樹脂などの各種高機能樹脂を積層又は塗布したものです。その製造方法は大きく分けて、「フィルムをはり合わせるフィルムラミネート法」と「樹脂を塗布する塗装法」の2種類があります。下地金属と表層樹脂の組合せにより、耐候性・耐久性・高鮮映性・高意匠性・絶縁性・不燃性・防汚性等の機能を持った複合材ですが、表層の樹脂が傷ついた場合は、これらの機能が損なわれる恐れがあります。

4-4. アルミニウムサッシ及びドアの傷防止への備え（既製養生材紹介）



〈パンフレットについてのお問い合わせ先〉

一般社団法人 日本サッシ協会
TEL:03-6721-5934 FAX:03-6721-5933
ホームページ: <https://www.jsma.or.jp/>

会員会社名

建築現場における

サッシ・ドアの品質保持に関するお願い

私達は、顧客満足度の向上を目指し、業界一丸となって建築現場における品質保持活動を推進しております。

このパンフレットでは、現場におけるサッシ・ドアの品質保持に関する参考情報を紹介させていただきます。

貴現場の品質工程会議等の場において、品質管理向上の一環としてご活用いただければ幸いです。



一般社団法人 日本サッシ協会

1. はじめに

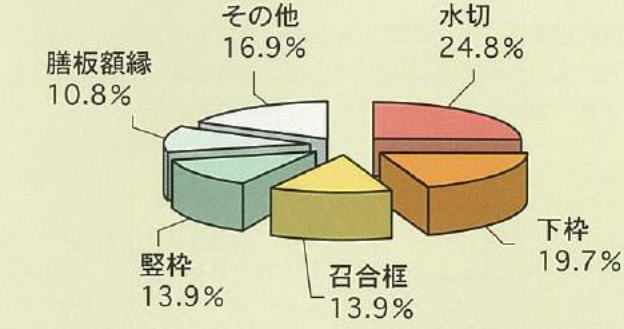
住生活の向上に伴い、建築部品の品質に対する要求はますます高度化しております。仕上げ材であるアルミ建材やドアにおいては、一層の品質向上が求められ、現場における傷や変色防止のための管理手法の転換が必要となります。

〈ご提案〉

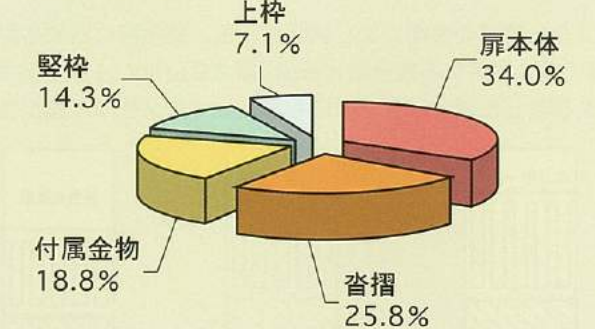
- ① 元請業者と各専門工事業者が一体となった品質保持(傷、変色撲滅)活動の展開
- ② 事後対応(補修工事)から事前防止策への切り替えによる、無駄(時間と費用)の排除

2. 傷や変色が発生し易い部位

(1)アルミサッシ



(2)鋼製化粧ドア



3. 傷や変色が発生し易い場所、内容、原因と防止策のお願い

取付場所	内容	原因	防止策(標準養生実施例)	管理の要点
1 資材の搬入出口 及び 作業通路部の アルミサッシ・ドア	<ul style="list-style-type: none"> 四周枠、水切、沓摺の曲がり 四周枠、水切、沓摺の凹み 四周枠、水切、沓摺の擦傷 	<p>接 触・衝 突</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物(資材) ● 運搬台車 ● 人(工具) 	<p>開口部養生 (障子・扉本体一時 取外し、または開放)</p> <p>プラスチック 下枠部詳細</p> <p>木 枠</p> <p>プラスチック</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●養生の早期実施 ●定期巡回による不具合箇所の早期是正 ●養生撤去時期の見極め
2 玄関部の 鋼製化粧ドア	<ul style="list-style-type: none"> 枠及び扉の曲がり 扉の凹み 扉の擦傷 扉の引っかき傷 	<p>接 触・衝 突</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物(資材) ● 運搬台車 ● 人(工具) <p>無理な開閉操作</p> <p>金物の誤操作</p>	<p>沓摺部養生</p> <p>ベニヤ板</p> <p>塩ビテープ</p> <p>扉内外面ダンボール養生(出荷養生)</p> <p>扉の戸尻側にかい物を挿入し、扉を開放状態に保持すると、扉に損傷を生じます</p> <p>打痕に対し、プラスチックダンボール、またはベニヤ板等での補強養生をお願いします。また、戸当たりの取付・ハンドルの養生もお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●扉吊込時期の見極め ●養生の維持管理 ●扉吊込後の出入規制 ●定期巡回による不具合箇所の早期是正
3 モルタル・タイル 取合部の アルミサッシ	<ul style="list-style-type: none"> 下枠、水切の変色 下枠、水切の擦傷 下枠、水切の凹み 	<p>付 着・落 下</p> <ul style="list-style-type: none"> ● モルタル(汁) ● モルタル片 ● タイル片 <p>無理な開閉操作</p>	<p>モルタル作業時の 下枠部養生</p> <p>ポリエチレンテープ(出荷養生)</p> <p>塩ビテープ</p> <p>塩ビテープ</p> <p>水切面ブラダン養生 塩ビテープ押え</p> <p>タイル取合部の 下枠及び水切養生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●コンクリート、モルタル(汁)等の附着物の水洗い(清水使用)による早期除去。 ●適時清掃による下枠部のモルタル片等固形物の除去。
4 バルコニー部の アルミサッシ (掃出しタイプ)	<ul style="list-style-type: none"> 召合框・縦枠の引っかき傷 下枠の擦傷 下枠、水切の凹み 枠の曲がり 	<p>クレセントの誤操作</p> <p>無理な障子の開閉操作</p> <p>接 触・衝 突</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人(工具) ● 物(資材) 	<p>出入り禁止表示例</p> <p>出入口表示例</p> <p>クレセント操作</p> <p>クレセントが完全に解錠されていない(把手部が垂直でない)状態で障子の開閉操作を行うと障子の縦枠に傷が生じます</p> <p>下枠部の清掃及び養生補修作業</p>	<p>出入り禁止表示例</p> <p>出入口表示例</p> <p>クレセント操作</p> <p>クレセントが完全に解錠されていない(把手部が垂直でない)状態で障子の開閉操作を行うと障子の縦枠に傷が生じます</p> <p>下枠部の清掃及び養生補修作業</p>